

海上保安庁音楽隊
第30回定期演奏会



令和6年11月13日(水)午後7時開演
東京文化会館 大ホール



公益財団法人 日本海事センター補助事業
後援／公益財団法人 海上保安協会

日本海事センター
JMC
補助事業



ごあいさつ Greetings



海上保安庁音楽隊長 すず き まこと
鈴木 誠

本日は、「海上保安庁音楽隊第30回定期演奏会」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

さて、定期演奏会も30回を迎えることができました。ここまで回を重ねることができましたのも皆様の日頃のご支援の賜物でございます。

節目となります今年は、コラボレーション企画として、スペシャルゲストに2024年海上保安庁118番イメージモデルの小野あつこさんをお迎えし、演奏とともに素敵な歌声をご披露いただきます。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

また、本演奏会の開催にあたり多大なるご支援、ご協力をいただきました関係の皆様方に、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

指揮者紹介 Conductor



海上保安庁音楽隊技術顧問 あらい こうた
荒井 弘太

静岡県出身。玉川大学文学部芸術学科音楽専攻卒業。同芸術専攻科修了。コンセルヴァトール尚美ディプロマコース卒業。トランペットを榊原達、祖堅方正、山本武雄、津堅直弘各氏に師事。指揮を藤本輝氏に師事。

幅広いジャンルで演奏活動を行い、2007年、2012年のブロードウェイミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」ワールドツアー日本公演に参加したほか、現在は、オーケストラ、吹奏楽、アンサンブル、スタジオ等でトランペット奏者として演奏活動が続けている。

2013年、CD「マジカルサウンズの愉快的な悪戯」をリリース。

現在、日本ブラスバンド協会理事、日本吹奏楽指導者協会会員、信州大学吹奏楽団音楽監督、東京国際大学吹奏楽団音楽監督、海上保安庁音楽隊技術顧問。



プログラム

Program

司会：間賀田 万有子

I部

GUARDIANS OF THE WAVES

作曲：P.スパーク

A Quiet Moment

作曲：P.スパーク

吹奏楽のための第二組曲

SECOND SUITE IN F

I.行進曲 II.無言歌 III.鍛冶屋の歌 IV.ダーガソンによる幻想曲

I. March II. Song without words III. Song of the Blacksmith IV. Fantasia on the "Dargason"

作曲：G.ホルスト／校訂：C.マッシュューズ

II部

英雄の証「モンスターハンター」より

作曲：甲田 雅人／編曲：森田 一浩

オー シャンゼリゼ

Les Champs-Élysées

作曲：M.ディーガン／編曲：岩井 直博

ありがとうの花

作曲：坂田 おさむ／編曲：池 毅／吹奏楽編曲：西條 太貴

スペシャルゲスト：2024年海上保安庁118番イメージモデル 小野 あつこ

映画「BRAVE HEARTS 海猿」より

作曲：佐藤 直紀／編曲：杉本 幸一

※スマートフォン及び携帯電話の電源をお切りください。また、アラーム等腕時計は音が出ないように設定の変更をお願いいたします。
演奏中のカメラ・ビデオ撮影は、固くお断りしています。



プログラムノート

Program Note

I部

GUARDIANS OF THE WAVES

フィリップ・スパークは、世界を代表するイギリスの作曲者であり、「ドラゴンの年」や「オリエント急行」など数々の吹奏楽曲を手がけています。

東日本大震災の際には、震災復興を願った曲「陽はまた昇る」を作曲し、その売上金の全てを日本赤十字社に寄付するなど、日本とも関係の深い作曲家です。

2018年に発足30周年を迎えた海上保安庁音楽隊からの委嘱により作曲されたこの曲は、同年の海上保安庁音楽隊第25回定期演奏会で世界初演を果たしました。

A Quiet Moment

ロンドンに生まれたフィリップ・スパークは、音楽への愛情と教育への献身さが評価されたアメリカの指揮者、ジェームス・フィリップ・クロフタを追悼して、「A Quiet Moment」を作曲しました。

この曲のオーケストレーションの巧みさ・メロディの美しさはスパークの作品の特色ともいえます。

自らの作り出す音楽で多くの人々の心を捉えたスパークは、次第に委嘱を受けて作品を書くようになりました。日本でも、1991年に東京佼成ウインドオーケストラの委嘱により「セレブレーション」が作曲されましたが、この曲がレコーディングされたことでスパークの吹奏楽のための作品が世界中に知られるようになったといわれています。

吹奏楽のための第二組曲

吹奏楽のための第二組曲は、1911年に作曲されました。

グスターヴ・ホルストの妹イモーージュによると、この年クリスタル・パレスで開かれた英国祭のために作曲されたものだろうということです。

この曲は4つの楽章から構成され、どの楽章もイギリス民謡による主題が用いられています。

I. 行進曲

2小節の短い前奏に続いて、元気のいい「モーリス・ダンス (Morris Dance)」の旋律が金管楽器で奏でられ、木管楽器も加わります。第2マーチはユーフォニアムの独奏による「スワンシー・タウン (Swansea Town)」の旋律となり、各楽器に引き継がれていきます。

中間部は6/8拍子に変わり「クラウディ・バンクス (Claudy Banks)」のメロディが繰り返され、冒頭に戻ります。親しみやすいイギリスの伝統的な行進曲です。

II. 無言歌

へ短調で「我が恋人を愛す (I'll Love My Love)」がクラリネットで歌い込まれ、ホルネットに引き継がれます。恋人から引き裂かれた娘が、窓辺で自分の不幸を嘆く歌です。

III. 鍛冶屋の歌

金管楽器が、4/4拍子と3/4拍子が交互にあらわれる元気のよいメロディを奏でます。木管楽器も加わり、金床 (アンヴィル) の音もきこえて、二長調の輝かしい和音で終わります。

IV. ダーガソンによる幻想曲

サクソフォーンが「ダーガソン」の歌を6/8拍子で軽快に歌い、様々な楽器にこのメロディが引き継がれていきます。その間で「グリーンスリーブス」の旋律が重なり、曲の終盤まで進みます。

II部

英雄の証「モンスターハンター」より

モンスターハンターは、仲間と協力しながら巨大なモンスターを狩るというハンティングアクションゲームであり、2004年に第1作となる「モンスターハンター」が発売されてから今年で20周年を迎え、現在もお数多くのシリーズが発売され続けている大人気ゲームソフトです。

「英雄の証」は、第1作から一貫して使用されているモンスターハンターシリーズを象徴する曲であり、雄大な自然が広がるフィールドを舞台に、巨大なモンスターに立ち向かうハンターを奮い立たせるような壮大な曲となっています。

オー シャンゼリゼ

パリのシャンゼリゼ通りをモチーフにしたものとして有名な楽曲ですが、原曲は英語で書かれたイギリスの楽曲であることはあまり知られていません。

原曲は『ウォータールー・ロード』というタイトルで、イギリスのサイケデリックバンド、ジェイソン・クレストの4枚目のシングル曲として1968年に発表されました。当初は、ロンドンのウォータールー通りを舞台としていましたが、フランス語訳の際にパリのシャンゼリゼ通りに差し替えられました。

この楽曲に、フランスの作詞家、ピエール・ドラノエがフランス語の詞を付けたのが、『オー シャンゼリゼ』です。

日本では、1971年に発売されたダニエル・ビダルのレコードがヒットし、のちに様々な日本人アーティストがカバーしました。

現在では、小中学校の音楽の授業やテレビCMにも使われるなど、馴染み深い曲となっています。

ありがとうの花

NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」の歌のお兄さんを務めた坂田おさむが作詞作曲を手掛けた楽曲です。番組内の「歌のコーナー」にて、月替わりに披露される2009年10月の歌として取り上げられました。発表されてから現在に至るまで、温かくキャッチーなフレーズと愛にあふれた歌詞が心に残る名曲です。

スペシャルゲスト：小野 あつこ



2024年海上保安庁 118 番イメージモデル おの 小野 あつこ

東京都出身。NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」21代歌のお姉さんとして2016年4月から6年間番組に出演。番組卒業後は、子どもだけでなく幅広い層が楽しめるコンサートやイベント等を行い、ゆかりのある沖縄県の“金武町観光大使”として金武町の魅力を発信する活動や、鹿児島県大島群島の保育園の先生たちより、離島の子供たちを応援する“しまっこ応援大使”に任命され、離島でのコンサート活動など幅広く活動している。

2024年海上保安庁 118 番イメージモデルに任命。

映画「BRAVE HEARTS 海猿」より

海上保安庁の潜水士、仙崎大輔（伊藤英明）を主人公とした映画『海猿』シリーズの第4作目となる『BRAVE HEARTS 海猿』。

キャッチコピーは「命をかけて、命を救う」。

シリーズを重ねて行くごとにレベルアップしていく主人公も、本作では、高度な救助技術と専門的知識を必要とする特殊な海難に対応する特殊救難隊の一員へと成長しました。

映画の主な舞台は東京湾。羽田行きジャンボジェット機のエンジン爆発により、東京湾への海上着水を余儀なくされ、特殊救難隊員となった主人公が永年のバディや多くの仲間たちと共に現場へ向かいます。

損傷した機体が浮いていられるまでのわずかな時間内で乗員乗客全員を救助するため、海上保安庁だけでなく民間船舶や漁業者なども協力するという「人とのつながり」が本作のテーマとなっています。

今回は劇中で使用された楽曲の中から、『BRAVE HEARTS』、『タンカー爆発』、『強行着陸』、『家族』、そして『海猿のテーマ』の5曲をメドレー形式でお届けします。

2024年の主な演奏活動実績

Our Performances in 2024

- 1月14日 118番の日イベントin千葉 (千葉県千葉市・イオンモール幕張新都心)
- 3月24日 海上保安大学校卒業式及び修了式 (広島県呉市・海上保安大学校)
- 5月10日 殉職者追悼式 (東京都江東区・青海合同庁舎)
- 7月 1日 長官交代式 (東京都千代田区・中央合同庁舎第3号館)
- 7月15日 海の日プロジェクトin青海 (東京都江東区・東京国際クルーズターミナル)
- 7月27日 海上保安庁音楽隊コンサートin秋田港海の祭典 (秋田県秋田市・セリオンプラザ)
- 8月 8日 こども霞が関見学デー (東京都千代田区・中央合同庁舎第2号館)
- 9月28日 マリンフェスティバル2024 (東京都江東区・東京夢の島マリナー)
- 10月 4日 都市緑化キャンペーン2024 (東京都千代田区・有楽町駅前広場)
- 10月 5日 第11回東京拘置所矯正展 (東京都葛飾区・東京拘置所)
- 11月 3日 銚子港巡視船体験航海アンサンブルコンサート (千葉県銚子市・銚子港)
- 11月13日 第30回定期演奏会 (東京都台東区・東京文化会館)

活動の様子



海上保安庁音楽隊ホームページ



海上保安庁音楽隊YouTube再生リスト



海上保安 友の会

海と船が大好きな人の集い。海上保安庁に対する理解と、会員相互や海上保安官との交流を深めることを目的に設立。

興味のある方は最寄りの管区海上保安本部総務課へお問い合わせください。

ホームページ <https://kaiho-tomonokai.net>



青い羽根 募金

公益社団法人日本水難救済会が実施する「青い羽根募金」は、海で遭難された方々の救助をボランティアで行う救助員の活動を支援しています。海上保安庁は、このような日本水難救済会の活動を支援しています。

【お問合せ先】公益社団法人日本水難救済会 電話 03-3222-8066

ホームページ <http://www.mrj.or.jp/donation/>





演奏会の感想は
#海保音楽隊、#30回定期
でエックス (旧ツイッター) にポストしてください!

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
海上保安庁政策評価広報室 TEL03-3591-6361
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>